

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名【新】防災航空センター第1事務所建屋改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 防災課 防災航空係 電話番号：058-385-3772

E-mail : kokul@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,420 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,420	0	0	0	0	0	0	0	5,420
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・防災航空センターは岐阜県有建物長寿命化計画の対象施設となっており、屋上・屋根、外壁の改修サイクルについては、20~30年とされており、これまで一度も改修したことが無いため、これらを改修する必要がある。
- ・すでに3階執務室及び1階格納庫では、令和3年度から度々雨漏りが発生していることから、施設全体において劣化が懸念されるため、早急に工事を進める必要がある。

参考

完成：H17年3月（2005年3月）

(2) 事業内容

- ・施設の外壁、屋上・屋根の改修工事のための実施設計を行う。

※改修工事は令和9年度

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の改修に係る業務であるため県が負担することが妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額(千円)	事業内容の詳細
委託料	5,391	実施設計（長寿命化）
旅費	20	県庁～防災航空センター、県庁～業者間（各務原市想定）往復
役務費	9	事務用通信運搬費
合計	5,420	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県県有建物長寿命化計画 個別施設計画

(2) 国・他県の状況

無

(3) 後年度の財政負担

なし

(4) 事業主体及びその妥当性

県有施設の改修に係る業務であるため県が主体となることが妥当

事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和9年度中に外壁、屋上・屋根を改修する。

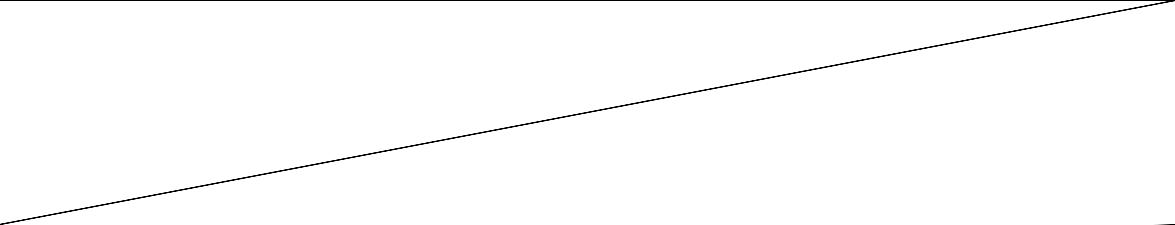
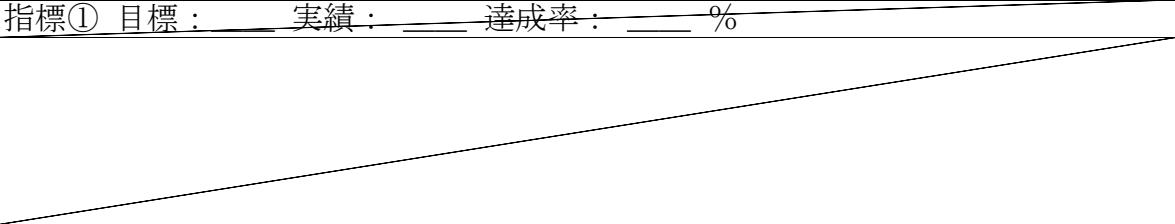
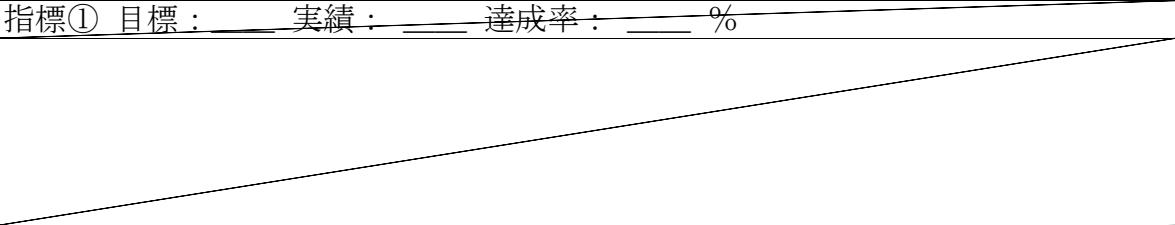
(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

事業内容は施設改修を行うもので、公共建築課と調整済みの事業スケジュール (R8:実施設計・R9:工事)に則り事務を進めるため。

(これまでの取組内容と成果)

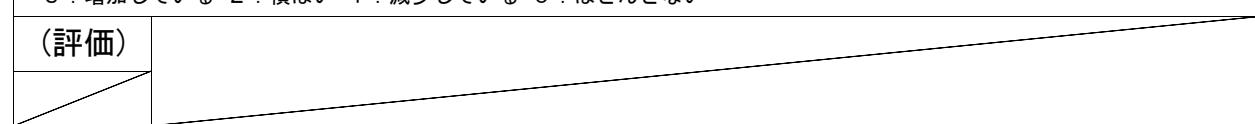
令和4年度	 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和5年度	 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和6年度	 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない



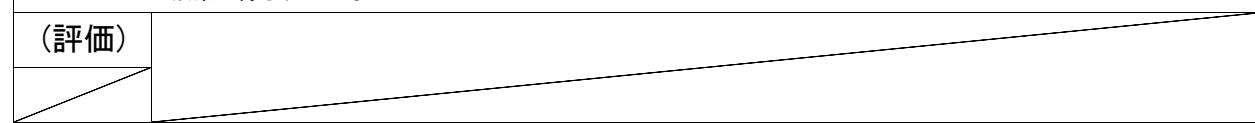
- 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり

2：期待どおりの成果あり

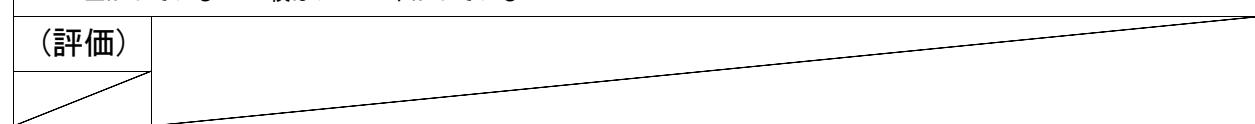
1：期待どおりの成果が得られていない

0：ほとんど成果が得られていない



- 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている



(今後の課題)

- 事業が直面する課題や改善が必要な事項

資材高騰等により工事費用が高額になる可能性が懸念される。

(次年度の方向性)

- 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
引き続き建物の適正管理に努め計画的に修理・補修する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	